

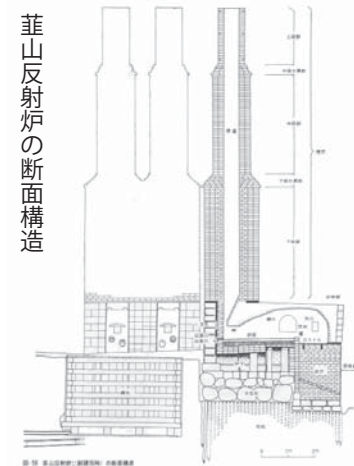


表1 構成資産候補一覧

エリア	遺産名（所在地）
1	萩反射炉（山口県萩市）
	恵美須ヶ鼻造船所跡（〃）
	萩城下町（〃）
	大板山たたら製鉄遺跡（〃）
2	松下村塾（〃）
	旧集成館（鹿児島県鹿児島市）
	旧集成館機械工場（〃）
	旧鹿児島紡績所技師館（〃）
3	祇園之洲砲台跡（〃）
	三重津海軍所跡（佐賀県佐賀市）
4	橋野高炉跡および関連施設（岩手県釜石市）
	向島第三ドック（長崎県長崎市）
	旧鑄物工場併設木型工場（〃）
	長崎造船所ハンマーヘッド型起重機（〃）
5	占勝閣（〃）
	小菅修船場跡（〃）
	高島炭鉱跡（〃）
	端島炭鉱（〃）
6	旧グラバー住宅（〃）
	前田砲台跡（山口県下関市）
7	三池炭鉱宮原坑施設（福岡県大牟田市）
	三池炭鉱万田坑施設（熊本県荒尾市）
	三池炭鉱専用鉄道敷（福岡県大牟田市）
	三池港（〃）
8	三角西（旧）港施設（熊本県宇城市）
	八幡製鐵所旧本事務所（福岡県北九州市）
	八幡製鐵所修繕工場（〃）
	八幡製鐵所旧鍛冶工場（〃）
9	八幡製鐵所遠賀川水源ポンプ室（福岡県中間市）
	八幡製鐵所遠賀川水源ポンプ室（福岡県中間市）
	八幡製鐵所遠賀川水源ポンプ室（福岡県中間市）
	八幡製鐵所遠賀川水源ポンプ室（福岡県中間市）

（*1）『九州・山口の近代化産業遺産群』世界遺産推進協議会…『九州・山口の近代化産業遺産群』の世界遺産登録を関係地方公共団体の連携のもと推進するためにできた組織。7県12市で構成される（6月6日現在）。

（*2）橋野高炉跡…岩手県釜石市にある鉄鉱石の西洋式溶鉱炉跡。後の八幡製鐵所完成に至る近代製鉄の流れの発端。

（*3）佐賀藩…現在の佐賀県と長崎県の一部にあった外様藩。肥前藩ともいい、明治維新を推進した薩長土肥のひとつ。



が上がり、追加されることになったのです。今後、伊豆の国市は同協議会メンバーとして、葦山反射炉を含む『九州・山口の近代化産業遺産群』世界遺産登録を目指していきます。

葦山反射炉
 指定区分 国指定史跡
 （大正11年3月8日指定）
 所在地 中宇鳴滝入268-1
 所有者 国有（文部科学省所管）
 管理者 伊豆の国市
 敷地面積 3,016㎡
 建築面積 南炉：約30㎡
 北炉：約30㎡
 高さ 約15.7m
 炉体部 外部伊豆石組積・内部耐火煉瓦アーチ積
 煙突部 耐火煉瓦組積
 観覧料 大人100円
 小中学生50円
 ＊市民は観覧無料。入場の際、住所・氏名をご記載ください。

その結果、『幕末から明治期における飛躍的な日本の近代化』というストーリーを語る上で、岩手県釜石市の『橋野高炉跡』（*2）とともに伊豆の国市の『葦山反射炉』も構成資産として補完するべきという意見

葦山反射炉が世界遺産候補に

『九州・山口の近代化産業遺産群』の構成資産候補に追加

『世界遺産』―先人が遺した、人類共通の『宝物』。

先月、葦山反射炉が、世界遺産登録を目指す『九州・山口の近代化産業遺産群』の構成資産候補に追加されました。

近い将来、私たちの葦山反射炉が、世界の宝物になるかもしれないというビッグニュースを、皆さんにお伝えします。

『九州・山口の近代化産業遺産群』とは

日本は、幕末における西洋技術の導入以降、非西洋地域で初めて、かつ極めて短期間のうちに飛躍的な近代化を遂げました。これは、世界史的にも特筆されるべきことです。萩反射炉や長崎造船所、官営八幡製鐵所、三池炭鉱など、その原動力となったといわれる九州山口地区に残されている複数の近代化産業遺産を、ひとつの遺産群にまとめたものが『九州・山口の近代化産業遺産群』（表1）です。

遺産群は、平成21年1月に世界遺産国内暫定リスト（4ページ*4）に記載されましたが、世界遺産登録推進協議会では、国内外の専門家を招くなどしてさらに普遍的な価値を追求し、構成資産の検証等を行ってきました。

その結果、『幕末から明治期における飛躍的な日本の近代化』というストーリーを語る上で、岩手県釜石市の『橋野高炉跡』（*2）とともに伊豆の国市の『葦山反射炉』も構成資産として補完するべきという意見

農土香プロジェクト 始動！



農土香プロジェクトでは、牛糞や食品残渣から作った堆肥を使った安全安心な野菜を食べることにより、みんなが健康になり、その残渣がまた堆肥の原料になるという資源循環の輪を広げていきます。またプロジェクトの一環として、旧大仁東小学校を学びやに開いた農土香塾では、有機栽培や減農薬・減化学肥料栽培による安全安心な野菜作りを目指し、さまざまな催しを開催します。

有機栽培よろず相談

有機栽培の専門家による野菜づくりの何でも相談。ベランダ菜園から畑での有機栽培まで、野菜作りのよろずお悩み相談を受けます。

とき 7月16日(土)、28日(木)、29日(金)
各9:00～16:00

ところ 農土香塾
(旧大仁東小学校)

相談料 無料

その他 事前予約は不要です。直接会場にお越しください。相談は毎月実施する予定です。



プランター栽培体験講座

今月植える野菜は、にんじんと葉ねぎに、じゃんぼからし菜のおまけつき。じゃんぼからし菜は、炒めてよし、漬けてよしの、便利でおいしい野菜です(でも今回のメインは、にんじんです)。

とき 7月31日(日) 10:00～12:00

ところ 農土香塾(旧大仁東小学校)

参加料 800円(苗、プランター等材料費含む)

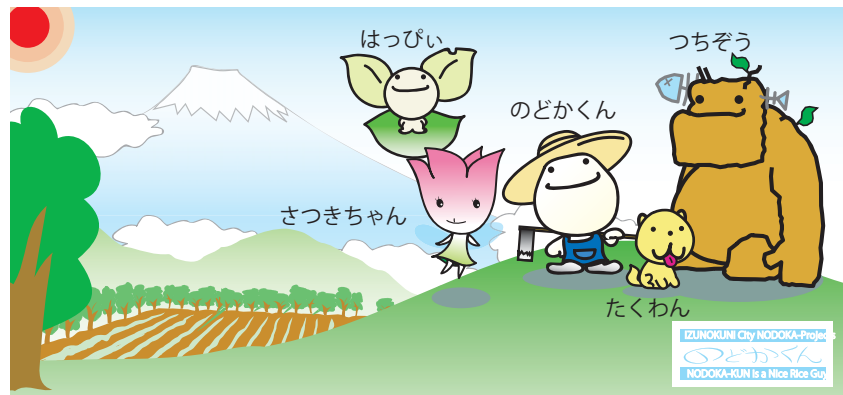
定数 20プランター分

参加者の声(前回の体験講座参加者より)

- ・今まで我流でやっていたので、親切に教えてもらえてよかったです。
- ・孫といっしょに参加できて楽しかった。一緒に育てていきたいです。
- ・農を教わることは楽しい。
- ・先生の説明が、わかりやすくやさしい説明でとても楽しかった。



農土香プロジェクトイメージキャラクター「のどかちゃんと仲間たち」



● のどかくんプロフィール ●

伊豆の国市の農土香プロジェクトをPRするため生まれたキャラクター。豊かな自然環境をもつ伊豆の国の農業をより豊かにし、安全安心なまちをつくるために、稲穂の中から生まれた農作物の精です。

プロジェクト推進という重い使命を受けていますが、本人は、いたってのんびりマイペース。安全安心でおいしい野菜をつくり、みんなを笑顔にすることが夢。応援よろしくお願いします。

このページの申込み・問合せ 政策企画課 ☎ 055-948-1413

韮山反射炉が 緊急特集 世界遺産登録に

(表2) 世界遺産登録までの主な流れ

- 1 国内暫定リストを作り世界遺産委員会へ提出
 - ・我が国を代表し、『顕著な普遍的価値』を有する資産
 - ・世界遺産委員会の登録方針に適合する資産
- 2 推薦準備作業
 - ・『顕著な普遍的価値』の証明
 - ・国内における万全の保護措置
- 3 推薦書作成
- 4 推薦の決定
 - ・文化審議会文化財分科会(文化庁の推薦決定)
 - ・世界遺産条約関係省庁連絡会議(政府の推薦決定)
- 5 推薦(暫定版)を世界遺産委員会へ提出
- 6 推薦書を世界遺産委員会へ提出
- 7 国際記念物遺跡会議(ICOMOS)で審査
- 8 世界遺産委員会で審査・登録の可否を決定

世界遺産(世界文化遺産)になるには、UNESCOの世界遺産委員会で審査・登録されなければなりません。世界遺産登録までの主な流れは表2のとおりですが、『九州・山口の近代化産業遺産群』は、平成21年度に①の『暫定リスト』に登録された段階。つまり、まだスタートラインに立ったばかりです。さらに、同様に暫定リストに記載されている文化遺産は、全部で13件(*4)。その中には『富士山』も含まれています。現在、『九州・山口の近代化産業遺産群』も含まれています。

(*4) わが国の暫定リスト記載文化遺産 (申請自治体/登録年度)

『古都鎌倉の寺院・寺社ほか』(神奈川県/H4)、『彦根城』(滋賀県/H4)、『平泉・仏国土を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群』(岩手県/H13)、『富岡製糸場と絹産業遺産群』(群馬県/H19)、『富士山』(静岡県・山梨県/H19)、『飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群』(奈良県/H19)、『長崎の教会群とキリスト教関連遺産』(長崎県/H19)、『国立西洋美術館(本館)』(東京都/H19)、『北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群』(北海道・青森県ほか/H21)、『九州・山口の近代化産業遺産群』(鹿児島県・山口県ほか/H21)、『宗像・沖ノ島と関連遺跡群』(福岡県/H21)、『金を中心とする佐渡鉱山の遺跡群』(新潟県/H22)、『百舌鳥・古市古墳群』(大阪府/H22)

遺産群』世界遺産登録推進協議会では、平成27年度の登録を目指し、②の推薦準備作業を進めています。

幕末日本の近代化に様々な分野で大きく貢献した韮山代官江川太郎左衛門英龍(坦庵)公の偉業や世界的にも貴重な価値のある韮山反射炉を後世に伝えるとともに、これを多くの人に知ってもらうことは、市の大切な使命の一つと考えています。その一環として、平成21年度の国民文化祭では、坦庵公をメインテーマに様々な催しを実施するとともに、海防に関する近代化産業遺産をもつ全国の首長らに声をかけ、近代化産業遺産群サミットを開催しました。その中で「近代化



『世界遺産登録』を目指して
伊豆の国市長 望月良和

これは、市が今まで行ってきた施策の方向性に合致し、坦庵公の偉業を多くの人々に知ってもらう好機です。また、世界遺産に登録されれば、本市だけでなく伊豆半島における重要な観光資源となり、伊豆全体の活性化につながると思っています。市民一丸となって、反射炉の世界遺産登録を目指しましょう。

産業遺産について自治体同士が連携し、情報を発信していくこと、および人的物的交流を深め、遺産を守り活用して新たなまちづくりと地域振興を進めていく」という宣言を行いました。このような取り組みを進めていたところ、『九州・山口の近代化産業遺産群』世界遺産登録推進協議会から「韮山反射炉と江川邸が世界遺産登録の構成資産候補に加えられる可能性がある」との連絡を受け、同協議会の調査や会議の結果、韮山反射炉が構成資産候補に追加されることになりました(江川邸も検討中)。

韮山反射炉の世界遺産登録に関する問合せ 政策企画課 ☎ 055-948-1413
九州・山口の近代化産業遺産群ホームページ <http://www.kyuyama.jp/>